

編集後記

『言語と文化論集』第1号の上梓より長年にわたり編集に携わってこられた國廣先生がご定年で辞められることになり、今号より小生が大任を仰せつかりました。将来性の豊かに恵まれている大学院生のお手伝いをするのは大きな喜びです。本格的に書き出した最初の論文を、小生の手をとおして、世に出すお手伝いをするのは嬉しい役割です。前任者の國廣先生のご意志を十二分に継続させることができるように努めたいと思います。

それぞれの投稿者はそれぞれの指導教授からの厚き薫陶を充分に受けて完成作品を提出してくれたものと思います。これからも、年一回発行されるこの専門誌への投稿を目標にじっくりと腰を据え、より本格的なものを目指して、真摯な学究としての道を歩んでほしいと思います。

編集委員 橋 本 侃

投稿要領

記

締 切：9月30日

分 量：（論文）400字詰め原稿用紙50枚前後相等分
（研究ノート）同30枚前後

提出要領：(1)「完全原稿」を提出のこと。和文原稿には英文のタイトルを付け、ローマ字表記の名前を明示のこと。

(2) 提出原稿には下記の事項を明記すること

(a) 連絡先：現住所、電話（ファックス/Eメール）番号

(b) 身分：専攻、課程、修了年次、在学年次

提 出 先：編集委員に直接手渡しのこと

◎なお、印刷工程の効率化のために、ハードコピーと共にフロッピーを提出のことに（使用ワープロ・パソコン機種名と、ソフト名を必ず明記のこと）

神奈川大学大学院
言語と文化論集 第6号

1999年12月5日 印刷
1999年12月5日 発行

編集発行 神奈川大学大学院
外国語学研究所
(横浜市神奈川区六角橋3-27-1)

制 作 (株)エイコーコーポレーション